

シンポジウム

「そのとき学びに何が起こったか：新型コロナ感染拡大による学習環境の変化に関する調査報告会」

主催：立教大学経営学部 中原淳研究室

協力：認定 NPO 法人カタリバ

新型コロナウイルスの感染拡大による休校措置は、中高生の学びや生活にどのような影響を及ぼしたのか――。立教大学経営学部中原淳研究室では、「学びを支えるプロジェクト」を発足し、その実態を調査してきました。本シンポジウムでは、その調査結果をご報告するとともに、高校の先生、支援スタッフの方々をお招きして、with コロナ時代の学びを支えるためのヒントを探ります。

◆開催概要

6/14（日）14:00～16:40

対象：教育関係者、中高生、保護者、ご関心のある方

定員：~~300名~~ *お申し込み多数のため定員を増やして受付しております。

形式：Zoom ウェビナー

*参加無料

【登壇者】

認定 NPO 法人カタリバ 今村久美 代表理事

同 加賀大資 ディレクター

東京都立日野台高等学校 佐々木宏 教諭

立教大学経営学部 中原 淳 教授

同 田中智輝 助教

同 高崎美佐 教育研究コーディネーター

同 村松 灯 教育研究コーディネーター

◆タイムスケジュール：

14:00～14:15 オープニング

14:15～15:00 第一部 調査報告 データから見た「そのとき」：休校中の学びと生活の実態
休憩

15:05～16:25 第二部 対談：対話がつむぐ「そのとき」と「これから」

16:25～16:40 クロージング

事前の参加登録が必要です。6/11(木)17:00 登録〆切

参加登録はこちら

https://zoom.us/webinar/register/WN_GqjfVwTmQDuEZQlOH3H5Ww

*ご登録いただいた方には一週間以内に参加用 URL をお送りします。

